

トピック(テーマ)	御牧ヶ原大運動会		
ねらい	1906年(明治39)北佐久教育会の主催で郡下の児童生徒が集まって第1回が開催され、1944年(昭和19)まで続いた運動会について調べる。		
キーワード	佐藤寅太郎 東郷平八郎 北佐久教育会 日露戦争 海軍記念日 北佐久郡		
概要を知るためのツール	1	書名	望月町誌 第五巻 近現代編
		著者名	望月町誌編纂委員会／編
		出版社	望月町
		出版年	1999.7
		内容紹介	小諸小学校長佐藤寅太郎らが提唱して開催されたことや、第1回のプログラムなどを紹介する。
	2	書名	北御牧村誌 歴史編Ⅱ
		著者名	北御牧村誌編纂委員会／編
		発行者	北御牧村誌刊行会
		出版年	1999.5
		内容紹介	第1回と第2回の運動会の様子を「学校日誌」により明らかにする。明治39年から昭和19年まで続いた運動会の熱狂的な様子を伝える新聞記事も紹介する。
資料リスト	1	書名	佐久市志 歴史編(四) 近代
		著者名	佐久市志編纂委員会／編
		出版社	佐久市
		出版年	1996.3
		内容紹介	北佐久郡下では海軍記念日(5月27日)の御牧ヶ原連合運動会が一大行事であった。佐藤寅太郎らが全郡学校連合運動会の開催を呼びかけたのが始まりである。
	2	書名	小諸市誌 近現代篇
		著者名	小諸市誌編纂委員会／編
		出版社	小諸市教育委員会
		出版年	2003.7
		内容紹介	日露戦争の勝利に貢献した東郷平八郎らが小諸に来て、それを小諸小学校校長佐藤寅太郎が児童千余名に迎えさせたことをきっかけに始められたという。
	3	書名	北佐久郡志 第三巻 社会編
		著者名	北佐久郡志編纂会／編
		出版社	北佐久郡志編纂会
		出版年	1957.3
		内容紹介	軍縮と軍国主義的教育反対の機運を背景に存続問題が持ち上がった。昭和2年協議会を開催したが、議論百出でまとまらなかった。出席していた岩村田中学校長佐藤寅太郎が発会当時の状況を話し存続が決まり、郡主体から教育会主体に一新して再出発した。復刻版(1983年国書刊行会)もある。

	4	書名	佐久の代議士
		著者名	中村勝実／著
		出版社	櫟
		出版年	1989
		内容紹介	佐藤寅太郎を取り上げた項で、明治38年日露戦争で東郷平八郎がバルチック艦隊を破るという戦果が伝えられ、翌年の海軍記念日に佐藤寅太郎らが郡内連合運動会を企画したことを紹介する。
	5	書名	梅花教育の歩み
		著者名	小諸市立芦原中学校十周年記念誌編集委員会／編
		出版社	小諸市立芦原中学校
		出版年	1969
		内容紹介	明治39年5月27日北佐久郡各種学校連合運動会に加わり、毎年の行事となった。海軍記念日に佐藤寅太郎校長の案出で始められた。明治42年には優勝旗を得たことが学校日誌にある。
雑誌	1	論題名	海軍記念日・御牧ヶ原大運動会100歳の記憶
		著者名	臼田明／著
	雑誌名	信濃[第3次]	
	出版年	2004.3	
2	論題名	海軍記念日御牧ヶ原大運動会から陸上競技会へ	
	著者名	臼田明／著	
	雑誌名	信濃[第3次]	
	出版年	2004.11	
インターネット	1	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	御牧ヶ原大運動会に関する資料の県内図書館の所蔵状況を調べることができる。
	2	サイト名	国立国会図書館サーチ
		URL	http://iss.ndl.go.jp/
		概要	御牧ヶ原大運動会に関する資料を、図書・記事論文・新聞・デジタル資料などから探すことができる。
新聞	1	見出し	御牧原大運動会歴史 企画展
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊 24ページ
		年月日	2018.8.10
コメント			近隣の図書館にない資料でも取り寄せて閲覧できるものもありますので、最寄りの図書館にお問い合わせみましょう。